



かけはし

岩国市立錦中学校だより 第6号

令和6年(2024年) 6月26日(水)

<https://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/nishiki-j/>



「初心忘るべからず」

「一筋の道をゆく」という言葉がありますが、人間は自分で思っているほどまっすぐ歩くことはできません。目隠しをして100メートル先の目標までまっすぐ歩くことのできる人はいないのではないのでしょうか。目隠しをして歩くと、どうしても目標をそれて、輪形を描いてしまうのです。これを「輪形彷徨(りんけいほうこう)」と言うそうです。

では、100メートル先の目標を目隠しして、まっすぐ歩いていくにはどうしたらいいのでしょうか。それは10メートル歩いたら立ち止まり、そこが「出発点」だと考えて、また「新しい気持ち」で歩き出す。それを繰り返すことだそうです。そうすれば目標から大きくはずれることはないそうです。

私たちは、目隠しをして生活はしていません。しかし、気を付けていかなければならないことは、自分ではしっかり目を見開いているつもりであっても、知らず知らずのうちに目隠しをしてしまっていることがあるということです。

それは、「慣れ」という目隠しなのです。慣れてしまうと目標に向かってまっすぐ努力しているつもりであっても、いつの間にか前には進まず、同じところをさまよっていることがあるものです。私たちの最大の敵は、「慣れからくる目隠し」です。しかも、その目隠しに自分は気付かないのですから、大変な難敵です。

能を大成した世阿弥は、「ぜひ初心忘るべからず」と言っています。1学期も終わりに近づいてきました。ここで立ち止まって、もう一度4月の出発点の新鮮な気持ちに立ち返りたいものです。「輪形彷徨」を防ぐために、今が出发点だと考え直すことが、錦中生にも私にも必要なことだと思う今日この頃です。やればできる！君たちならできる！

参観授業・進路説明会にお越しいただき、ありがとうございました

6月12日(水)午後から1・2年生は参観授業、3年生は進路説明会を実施しました。多くの保護者のみなさまに参加いただきました。ありがとうございました。1年生においては「自然教室のまとめ」と自然教室のスタンプの中で行った「謎解き」を保護者のみなさまと一緒にいき、楽しい時間を過ごしました。2年生は「津和野一日研修のまとめ」を発表しました。自分たちが訪れた場所の紹介や感じたことを発表するだけでなく「ふるさとに生かすことができること」という視点を取り入れた発表でした。「交流人口を増やしたい」という地域の課題に向き合ったすてきな発表でした。



3年生の進路説明会には岩国市内の5つの高等学校とさらに今年は下松市にある華陵高等学校をお招きしました。校長先生をはじめとする先生方から、各学校の学校経営方針や特色、アドミッションポリシー等を丁寧に説明していただきました。

3年生の中に早速変化がみられ、これから開催される高等学校の体験入学やオープンスクールに参加してみたいという気持ちが強くなったようです。3年生が「覚悟」をもって進路選択していくことを期待しています。やればできる！君たちならできる！



「返事」「感謝」について考えました

6月19日(水)の午後から、生徒総会を行い、暑い体育館で熱い議論を繰り広げました。各専門委員会の昨年度活動報告、本年度の活動計画、予算案を審議した後、生徒会チャレンジ目標である「返事」「感謝」について議論を深めていきました。

錦中生の意見の端々に「みんなのために」「地域のために」という思いを感じました。錦中生は、何かしてもらったことに感謝し、その感謝の気持ちを表すために「誰か(地域)のために何かをしたい」「貢献したい」という気持ちを強く思っているということが伝わってきました。

白熱した議論となり、時間が少し足りないところがありましたが、出てきた提案を執行部が再調整し提示するようになっています。生徒会チャレンジ目標である「あいさつ」「返事」「感謝」をこれからも大切に生活していきましょう。

この生徒総会を通して、錦中生が「誰かから何かをしてもらう喜び」から、「誰かのために何かをする喜び」を感じることでできる「すてきな大人」へ成長することを願っています。やればできる！君たちならできる！



時間は有限だけど、その使い方は無限である

6月26日(水)、今日から1学期期末テストがスタートしました。テスト週間の前に「明日の元気のために⑤」(教室掲示)で「時間は有限だけど、その使い方は無限である。時間を何にどう使うかは、自分次第である。」と紹介しました。中間テストの取組や結果を参考により納得のできるテスト週間にし、「一流」をめざそうと書きました。錦中生は自分なりに努力していると信じています。

期末テストは3日間連続で行われます。時間の使い方として、「もっと勉強しておけばよかった」などと「後悔」するのはやめて、「次」と前向きに「挑戦」するようにしましょう。今日のテストの出来に一喜一憂するのではなく、「次」です。がんばれ錦中生！君たちならできる！